電気伝導率測定 JP17 温度補償設定方法 ^{対象機種: MM-43X、CM-42X、CM-31P-W} MM-60R、CM-30R、CM-60G

MM-43X、CM-42X の場合



	計録本体の設定
)	電気伝導率測定の設定
9	セル定数校正
	温度係数(多点)の設定
0	塩分校正 (PS5)
0	濃度特性の設定
0	サンプル情報の設定
Ì	ホールド委任の設定
Ő)	インターバル測定の設定
	メモリデータ
0	セキュリティ管理
)	計器の管理情報
0	ターンテーブル設定
	印字項目設定
1	USBメモリ操作

1.電気伝導率測定画面
で、 MENU をタップし、
「電気伝導率測定の設定」
の黄色アイコン ○ を
タップする。



2.「EC 温度補償種類」 の黄色アイコン <mark>()</mark>を タップする。



3.「純水」を選択。選択 すると、アイコンが緑色 に反転する。



CM-31P-W の場合





1. 測定画面で **MENU** ボタンを押す。



 (PNA) または (SDF) のボ タンを数回押して、画面中 の (ATC/MTC) を点滅させた ら、(NEB) を押す(温度補 償設定画面になる)。



 ▲または ▼ のボタン を押して、「P.W.」、「ATC」が 点滅したら [自動温度補償設定 画面(純水用)]になる。
第タンを押すと、元の 測定画面へ戻る。

東亜ディーケーケー株式会社



4. 測定条件の設定 (2/3) 5. 温度補償「選択」キーを 画面で温度補償「選択」 押して「純」(純水)を選 択する。

東亜ディーケーケー株式会社

キーを押す。

6. 設定後、「終る」キー を押すと、測定画面に 戻る。